



和とふれあい！「赤崎」のふるさとづくり

心豊かな ふれあいのある 街づくりを求めて

赤崎校区は、^{ふうこうめいび}風光明媚な竜王山のふもとで、様々な伝説や歴史を育んできた地域と新興住宅地および大手企業の社宅、そして山口東京理科大学の学生アパート等が混在する街です。

新旧の住民のみなさん、そして子どもからご高齢の三世代のみなさんが互いに交流し「和」と「ふれあい」を築いていただくために、6月には、竜王山に群舞するヒメボタルの「観賞の夕べ」、8月には公民館大駐車場で催す大イベント「ふるさと夏まつり」、10月には各子ども会がくりだし、校区内を練り歩く「子どもみこし」で始まる「ふるさと秋まつり」など多彩な行事を展開しています。

これからも全ての赤崎のみなさんが「住んで良

かった」と実感し自慢できるように「心豊かなふれあいのある街づくり」を求めています。

みなさん！ぜひ「赤崎」に住んでみませんか？



▲子どもみこし



市内6中学校2年生が 5日間の職場体験学習に取り組みます

本年度、本市が文部科学省から「平成18年度キャリア教育実践プロジェクト」キャリア・スタート・ウィーク推進地域の研究指定を受け、市内6中学校2年生（623名）による5日間の職場体験を実施することとなりました。

本事業の実施にあたり、5月に産業界、関係機関・団体のご理解、ご協力を得て「山陽小野田市キャリア教育推進協議会」を設置し、研究テーマ「将来に対する夢と望ましい勤労観・職業観を育むキャリア教育の総合的推進」のもと、職場体験学習の実施計画や研究準備を進めているところです。

「将来の山陽小野田市を担う地域の子どもたちを地域で育てる」ことを目的に実施される今回の取り組みです。市内各事業所をはじめ、市民のみなさんにご協力をご支援をお願いいたします。（学校教育課）



▲職場体験を行う中学生



ISO14001を認証取得しました

本学では、これまで持続可能な社会の実現に向け、環境に配慮した教育・研究・地域貢献を推進してまいりましたが、平成18年5月12日に環境マネジメントシステムの国際規格であるISO14001を認証取得しました。

この規格は、環境への負荷を継続的に改善していくためのシステムについて、必要な事項を定めており、継続的に環境負荷の低減や環境保全の充実を図るための仕組みを運用し、認証を取得することで、国際的に環境に配慮した組織であることを証明するものであります。

今後は、本学教職員・学生が一体となり、環境方針の達成に向けて計画・実行・点検・見直しのサイクルを運用し、継続的な環境改善の更なる向上に取り組みます。

【環境方針】

1. 教育・研究活動を通じた環境意識の育成
2. 資源・エネルギーの効率的利用
3. 環境関連法規の遵守
4. 継続的環境改善と汚染の予防
5. 環境教育活動と地域貢献活動の推進

※ ISO (International Organization for Standardization: 国際標準化機構) とは、物資及びサービスの国際的な交流を容易にし、知的、科学的、技術的及び経済活動分野の協力を発展させるために世界的な標準化及びその関連活動の発展を図ることを目的に、1947年に設立された非政府間国際機構 (NGO の一種) です。